



次世代北信がんプロ オンコロジーセミナー

大学院生・がん診療連携拠点病院
地域がん診療推進病院等の
医師・薬剤師・看護師・診療放射線技師
臨床検査技師など医療スタッフの皆さま

第19回

Next generation Hokushin cancer professional

Oncology Seminar

座長 金沢大学医薬保健研究域医学系
放射線科学 教授 小林 聡 先生

開催日時

トピックス

「肝細胞癌の最新IVR治療 – Radioembolization-」

純 β 線源である放射性同位体Y-90（イットリウム90）を内包したマイクロスフェアを用いた放射線塞栓療法 Radioembolizationは近年、国際的に急速に普及している肝臓に対する治療法である。本邦では未導入であるが、現在、その導入を目指し多施設臨床試験が行われている。今回、その治療法の概要やこれまで報告されている臨床成績について概説する。

金沢大学附属病院放射線部
助教 松本純一 先生



2026.11.11 水
18:00-19:30

(ZOOMによるオンライン開催)

参加希望者は11月10日(火)までに
下記のURLまたはQRコードから
お申込ください。

座長 金沢大学医薬保健研究域医学系
呼吸器内科学 教授 矢野 聖二 先生

【参加申込フォーム】

特別講演

「がん治療における放射線治療の役割」

がん治療における放射線治療は、かつては他治療が奏効しなくなってきたからの緩和的な意味合いの強い治療という立ち位置であった。近年は放射線治療技術の進歩により、根治的治療の一つとなり、がん治療の一つの柱として放射線治療が適応される場面も増えてきている。しかし個々の治療モダリティは複雑化し、専門外の医療者には理解しづらい状況である。本講演では種々の放射線治療技術を紹介し、最近のがん治療における放射線治療の立ち位置について、そして当院での放射線治療の現状について概説する。

金沢大学医薬保健研究域
医学系放射線科学
准教授 高松 繁行 先生



<https://ws.formzu.net/fgen/S824975857/>

問い合わせ先

次世代北信がんプロ事務局
〒920-8640 石川県金沢市宝町13-1
TEL : 076 (265) 2888
E-mail : gpro@adm.kanazawa-u.ac.jp
HP : <https://gan-pro.net>